

## 市長と語ろう！ふれあい懇談会（高鷲会場） 議事録

開催日時 平成30年11月20日（火） 19時30分～21時10分  
開催場所 たかす町民センター  
出席者 市長・教育長・市長公室長・総務部長・建設工務課長・総務課長・  
高鷲振興事務所長  
出席者数 46人

### ▼日置市長（あいさつ・市政報告）

平成30年も残り1ヶ月となり、振り返ると今年の1月、2月は大雪により、高鷲地域でも多額の除雪費を要した。平成26年・27年にも除雪費が多くかかったが、平成29年度は、それらを上回った。また、7月豪雨では、高鷲町ひるがので1,000mmを超える雨量があったことについて各メディアで取り上げられ、市外からも心配いただいた。また、高鷲においても避難していただいた地域のみなさんには心配や不自由をおかけした。今回は「防災について」のテーマが設定されているが、7月豪雨や台風21号での体験を基に意見をいただきたい。7月豪雨については、防災面で対応しなければならないことが多くあった。災害・自然現象を把握し、情報発信や情報収集、避難所情報及び環境整備といった様々な対応が不十分だった点も含めて意見をいただきたい。

※その他、災害、主要事業、財政、観光立市について報告詳細は、初回のふれあい懇談会（美並会場）参照

### <市テーマ 防災について>

#### ◆発言者①

7月豪雨の際、県道鮎立恩地線で土砂災害が発生した。自治会と消防団とのパトロールの際に発見し、一部の住民は避難を行った。この際には、高鷲振興事務所、県、建設業者により素早い対応をとっていただきありがたく思う。また、高鷲振興事務所の職員には、避難所の対応などに大変助けられた。今後、想定外の災害がいつどこで起きるかわからない。そのような中で一番頼りになるのは振興事務所だと思う。災害時は、各地区に詳しい職員が配置されると素早い対応ができると考える。

#### ▼市長

災害時、各振興事務所において地域事情に詳しい職員が対応することは非常に大切な事だと考える。しかし、近年は、振興事務所の職員も減少しており、事務所によっては同地域出身以外の職員が配属されることもあるため、地域の事情を身に付けるよう勉強していかなければならない。また、災害対応時の体制として、本庁に配属される職員も一定数必要であるためご理解を願いたい。

## <地域テーマ 定住化対策について>

### ◆発言者②

高鷲の地域協議会では、テーマを設け課題解決へ向けて検討しているが、その中に「就労者のための住宅確保」がある。今年は、観光業だけでなく農家へも聞き取り調査を行った。農家からは、後継者の問題、就農希望移住者の住居問題などの相談を受けた。そこで、地域協議会では、農水省の補助を受けて住宅を建築し、就農希望者のみを対象とした住宅支援を行っている「白川町の黒川地区」を視察した。しかし、高鷲の場合は、スキー場で働きたい人はこの支援の対象外になるため、観光業も農業も対象にできる住宅の確保が必要である。そこで、専門の団体を作り、最近増えてきた空き家の別荘を買い取ったり、借り上げることで住宅を確保し、就労者に提供できないか考えた。そして、この空き家を郡上市の移住対策補助金等で手直しできないか検討している。市長の考えをお聞きしたい。

また、移住者もスキー場で働き2年以上住めば、住宅ローンの申し込みも可能となり、自らの家の確保にもつながる。人口増加に向けた取り組みとして、市長の考えをお聞きしたい。

### ▼市長

定住化対策を進めて行くと住居の確保が課題となる。高鷲に定住しようとする人へ住居の支援をしていただけることは大変ありがたいことである。補助金については、定住化支援の要件に合致するものであれば対応できると考える。市では公共施設を多数所有しており、これらを整理すべき現状において新築することは難しく、まずは地域内にある空き家や会社の寮を活用できないか、関係者及び団体のみなさんで検討していただきたい。

### ◆発言者②

スキー場の寮については、すでにダイナランドスキー場が、通年で働くアルバイトへ開放している。しかし、夏場の農業就労者は少なく、大きな寮を数人で使用している状況で経費が負担となっている。そこで、農家やスキー場関係者等で作る協議会や管理団体を設置し、空き家となる別荘を市の補助など利用してリフォームできればと考える。

### ◆発言者③

道の駅構想の具体的案について提案する。東海北陸自動車道の4車線化も終盤になり、高鷲も大きく変革する時だと考える。就労者人口の減少や高齢化、商店の縮小傾向が進む現状では、公共施設の見直しなどもメリハリを持って行わなければならない。

そこで、道の駅に様々なハブ機能を持たせたり、敷地内に商店を集約するなどして、北部の新たな玄関口となる「道の駅の構想」を再検討しているが、市長は具体的な案をお持ちか伺いたい。

### ▼市長

市では現在、高鷲に道の駅を建設する構想は持っていないが、高鷲地域協議会で協議されていることは承知している。提案のような生活拠点機能を持った道の駅が、以前検討されていたひるがの地区などに設置できれば良いと考えるが、道の駅の設置については、隣接する

道の駅と一定の距離が必要という基準があり、ひるがの地区の場合「道の駅 大日岳」からの距離の問題もあると考える。また、高鷲においては、東海北陸自動車道の「ひるがのSA」が道の駅の役割を果たしているとも考えられる。

郡上市内には、全国の自治体でも1位タイの設置数となる8カ所の道の駅があり、これ以上の設置は難しいと考える。

#### ◆発言者③

道の駅についての勉強をする中で、高鷲の基盤産業を活かすことを考えると、既存施設の増築や、企業の建物をブラッシュアップする方法がよいと考える。この場合、助成は受けにくいと考えられるが、郡上市にも応援していただけるとありがたい。

#### ▼市長

既設の建物を活用して道の駅を建設する場合は、助成制度が受けづらく、先日行われた「道の駅 白山文化の里 長滝」の改修などは「山村地域活性化交流事業」という農水省の補助金を活用した。このような事業の提案は可能であると考えます。

#### ◆発言者④

高校生の子どもが郡上高校へ通学しており、交通費が1ヶ月に29,000円ほどかかっている。郡上市では、高校生通学費助成事業で助成していただけるため大変助かっており、この事業については、周りのお母さんからも同じように助かっているという話を耳にします。

今年の6月に高鷲地域協議会活動の一環として、子育て団体・愛育会などへアンケート調査を行った。回答として1番多かったのは、公園や冬でも遊べる室内施設がほしいという意見だった。2番以降は、買い物や病院へ行きづらいという意見があり、特に病院については、郡上市で出産ができるのは郡上市民病院のみであり、産み月になると妊婦検診のために週に数回は高鷲から八幡まで通う必要があり、移動にかかる費用が大変負担となるという意見があった。郡上市では第3子以降の子どもを対象にした「がんばれ子育て応援事業」があるが、若い夫婦の話では第1子、第2子でも経済面で厳しいと聞く。第1子や第2子に対して少額でも良いので、支援を検討していただきたい。

#### ▼市長

少子化が進んでおり、若い世代には1人でも多く子どもを産んでいただくことを切に願っている。子育てについては、1人目、2人目で手いっぱいと言われる方が多い中で、3人目、4人目を出産し育てている皆さんには本当に感謝申し上げます。そういった子育て世代の経済的負担を軽減するため支援を行っている。また現在、国では幼児教育無償化の話があり、その財源は、主に消費税の増税分を当てる形で検討されているが、地方にも財源負担を求める意見もでてくる。このような事も踏まえながら子育て支援策について検討したい。

新たな公園整備の要望は、他の地域からもいただいているが、財政状況が厳しく、既存の施設を利用して対応できないか検討している。遊具を備えた安全な公園の必要性は、若いお母さんの意見から感じており、今後も検討していきたいと考える。

※アンケート調査の結果を受け、高鷲地域協議会から各企業へ働きかけをしたところ、高鷲

在住の子育て世代の方へ、牧歌の里とひるがのこキアパークの入場チケット無料提供が実現した。

◆発言者⑤

高鷲福祉交流センターについて、建物の耐用年数が残り5年という話を聞いた。この施設は、乳児から高齢者、障害をお持ちの方など様々な世代の活動拠点として、年間で約12,000人の利用がある。また、小学生の預かりを行う放課後児童クラブも行っており、私たちが昨年視察した金沢市の複合施設「シェア金沢」のようなすばらしい活動ができていると考える。また、この建物は平屋建てであるため、大掛かりな工事の必要なく耐用年数を延ばすことができると思われ、今後ともこの施設を活用していきたいと考える。

▼市長

市では現在、公共施設の見直しを行っている。市内の多くの施設では様々な活動を行っていただいているが、全ての施設の建て直しや改修は難しいと考える。また、使用率の低い施設や機能を満たしていない施設については、老朽化による建て替えを抑えたいと考える。

お話の内容は、施設を他の場所に移した場合、これまで機能していた交流活動ができなくなる事についての心配だと考える。今後も同じ施設で活動を続けたいという意向だが、建物の老朽化は進むので、改修した場合にかかる費用や、それにより耐用年数を何年伸ばせるのかなど検討しながら可能な方法を考えていきたい。

▼教育長（閉会あいさつ）

どの地区でも少子化・高齢化・建物の老朽化など暗い話があるが、牧歌の里の子育て世代への無料化はとてもよい話だと思う。

21:10 閉会